



＼キャッチアップ接種世代のHPV ワクチン接種の公費負担期間が2025年3月で終了／

#感染症

「がん予防。この夏、自分の未来は自分で決める。」

大阪大学 HPV ワクチンセミナー

7/3 (水) 16:00~17:30 @豊中キャンパス

❖ 概要

大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER) は、大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室を中心とした大阪大学の教員と一緒に、7/3 (水) に豊中キャンパスにて HPV の「今」を知っていただくためのセミナーを開催します。

セミナーでは、大阪大学、大阪府の専門家らが、子宮頸がん、中咽頭がんの実情や、HPV ワクチンの今についてお伝えします。第2部では、毎日放送の前田春香アナウンサーをゲストにお迎えし、専門家らによるパネルディスカッションを行います。講演やパネルディスカッションを通じて、ワクチンで効果的に予防できる「子宮頸がん」と、HPV ワクチンのメリット・デメリットを含めて HPV に関する正しい情報を知っていただき、がん予防について考える契機にさせていただきたいと考えています。

メディアのみなさまにおかれましては、ぜひ本イベントのご周知と、当日の取材をどうぞよろしく願います。

❖ HPV ワクチンのキャッチアップ接種の公費負担期限が迫っています！

ウイルス感染がきっかけで起こるがんがあります。子宮頸がんや中咽頭がんもその一つで、原因としてヒトパピローマウイルス (HPV) 感染によるものが近年増加しています。

国内の子宮頸がんの患者さんは、年間 11,000 人程度(2019 年)と報告されています。**若い年齢層で発症する割合が比較的高く、年代別にみた発症割合は、20 代から上昇し、40 代でピークを迎え、その後徐々に下降していきます。**

子宮頸がんの効果的な予防方法の一つは、HPV ワクチンの接種です。ワクチン接種により、HPV の感染を予防することができます。

日本では、HPV ワクチンの定期接種の対象となる女性 (小学校 6 年から高校 1 年相当) と、この間に HPV ワクチンの接種の機会を逃した平成 9 年度生まれ~平成 19 年度生まれ (誕生日が 1997 年 4 月 2 日~2008 年 4 月 1 日) の女性 (キャッチアップ接種) を対象に、HPV ワクチンの接種の公費負担を実施しています。

しかし、**このキャッチアップ接種の世代を対象とした HPV ワクチンの接種の公費負担期間が、2025 年 3 月で終了します。**

若者に、HPV の「今」を知っていただきたいと思っています。



❖ イベント詳細

【日 時】2024年7月3日(水) 16:00-17:30 (15:30 受付開始)

【場 所】大阪大学(豊中キャンパス) サイエンス・コモンズ 1階

「DAICEL Studio (ダイセルスタジオ)」

<https://www.celas.osaka-u.ac.jp/facilities/>

【定員】80名

【参加費】無料

【詳細 URL】https://www.cider.osaka-u.ac.jp/event/hpv_seminar02.html

【申込 URL】<https://forms.gle/ok9nqbaz3YkCEfzS7>

【プログラム】

▽【第1部：講演】

- 1) 「知っておいていただきたい、子宮頸がんの実情」
上田 豊(大阪大学大学院医学系研究科 講師)
- 2) 「知っておいていただきたい、中咽頭がんの実情」
竹中 幸則(大阪大学大学院医学系研究科 講師)
- 3) 「今、知っておかなければ損をする、HPV ワクチンによるがん予防」
八木 麻未(大阪大学大学院医学系研究科 特任助教(常勤))
- 4) 「HPV ワクチン接種の手続きなど」
大阪府 健康医療部感染症対策課 予防接種担当

▽【第2部：パネルディスカッション】

テーマ：「がん予防。この夏、自分の未来は、自分で決める。」

ファシリテータ：菊池 章(大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任教授(常勤))

パネリスト：

- ・前田 春香(毎日放送 アナウンサー)
- ・高木 信明(吹田市医師会 理事)
- ・上田 豊(大阪大学大学院医学系研究科 講師)
- ・竹中 幸則(大阪大学大学院医学系研究科 講師)
- ・八木 麻未(大阪大学大学院医学系研究科 特任助教(常勤))
- ・大阪府 健康医療部感染症対策課 予防接種担当

【セミナー紹介動画 (▶00:43)】



<https://youtu.be/80Sqe5j2V0c?feature=shared>



❖ 大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER) について

大阪大学では、2021年4月に感染症総合教育研究拠点 (CiDER) を立ち上げ、①科学的エビデンスに基づく総合的な情報発信と政策提言、②分野横断による予防ワクチン、診断法、治療法等の総合的な研究開発、③医療従事者等への最新技術・知識の教育訓練、将来の感染症対策リーダーの育成に取り組んでいます。詳しくは Web ページをご覧ください。<https://www.cider.osaka-u.ac.jp/>